簡単バックアップの使いかた

簡単バックアップは、WindowsXP/2000/Me/98SE/98でパソコンのデータをハードディスクにバックアップするためのソフトウェアです(OSなどのシステムをバックアップすることはできません)。

⚠注意 本ソフトでバックアップ先に指定できるハードディスクは以下のハードディスクのみです。
- **USBやIEEE1394で接続できる弊社製外付けハードディスク**
- **弊社製ATAインターフェースボードに接続したハードディスク**
- **LinkStation(弊社製ネットワーク対応ハードディスク)**

●簡単バックアップのインストールと設定

1 **簡単バックアップのインストールプログラムを起動します。**

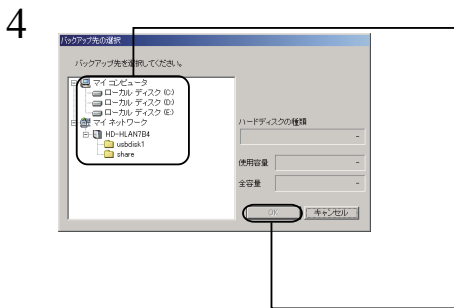
簡単バックアップが製品に付属している場合は、簡単セットアップ(製品付属のCD-ROMをパソコンにセットすると起動します)からインストールプログラムを起動できます。
簡単バックアップをダウンロードした場合は、ダウンロードしたホームページに記載の手順でインストールプログラムを起動してください。

2 **画面の指示にしたがってインストールします。**

3 **インストールの最後に簡単バックアップの設定画面が表示されます。**
各項目を設定してください。

メモ 設定画面は、インストール後、タスクバーに常駐している アイコンをダブルクリックすることでも表示できます。

[変更]をクリックします。

4

①USB/IEEE1394接続ハードディスク、ATAインターフェースに接続したハードディスクの場合、[マイコンピュータ]にあるハードディスクアイコンを選択します。

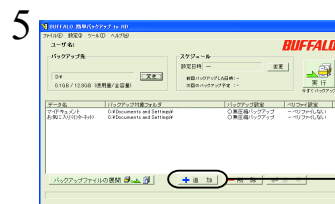
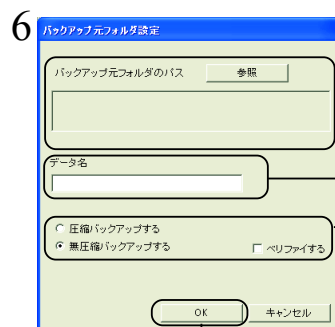
LinkStationの場合、[マイネットワーク(またはネットワークコンピュータ)]にある共有フォルダを選択します。

※LinkStationのアイコンは選択できません。

②[OK]をクリックします。

5

[追加]をクリックします。

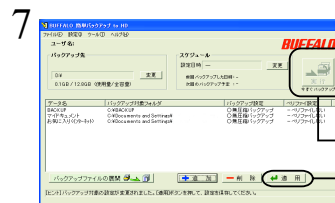
6

①[参照]をクリックし、バックアップしたいパソコンのフォルダを選択します。

②パソコンのデータ名を入力します。

③バックアップデータを圧縮するか選択します。
- **圧縮バックアップする**
  圧縮転送により、バックアップデータの容量を最小限に押さえます。LinkStationをバックアップ先に指定しているときは、圧縮することでネットワークの負荷を最小限に抑えます。
- **無圧縮バックアップする**
  無圧縮転送により、パソコンへの負荷が低減します

④[OK]をクリックします。

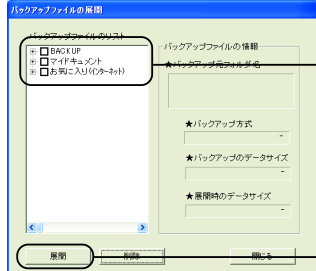
メモ
- **音楽ファイル、動画ファイルは圧縮効果がないため、無圧縮バックアップすることをおすすめします。**
- **バックアップのデータ容量が合計2GB以上の場合、圧縮バックアップをおこなうことはできません。**

7

①[適用]をクリックします。

②[実行]をクリックします。

※スケジュール欄にある[変更]をクリックしスケジュール設定をすると、定期的にバックアップが行われます。

以上でバックアップは完了です。

<< うら面もお読みください >>

●バックアップデータの展開

⚠注意 簡単バックアップでバックアップしたデータの展開は、必ず次の手順で復元してください。エクスプローラーなどで直接バックアップ先のデータを変更したり削除すると簡単バックアップでバックアップデータが正しく表示できなくなります。

1 タスクバーに常駐している簡単バックアップ アイコンをダブルクリックします。

2

[バックアップファイルの展開]をクリックします。

3

①バックアップファイルを選択します。

※ ⊞をクリックするとバックアップした日時の一覧が表示されます。展開したいバックアップのチェックボックスにチェックを入れてください。

②[展開]をクリックし、展開先のパソコンのフォルダを選択します。

以上で展開は完了です。

メモ バックアップや展開に失敗したときは、簡単バックアップのメニューから、[ツール]-[ログ情報の参照]をクリックしてください。失敗した原因が表示されます。